



Woolen Fish Pet Toy

環境に優しい原料と素材

～一緒に暮らす大切な人とペットの玩具～

再生ウールと再生ウール100% の素材を活かして

ボーンとお魚の玩具の素材はウール素材です。

- ①再生ウール100%
- ②正規ウール100%
- ③～捨てない～を繋ぐリサイクルウール企画

合繊繊維を使用しないで天然由来の素材を活かしています。





ウールの特徴

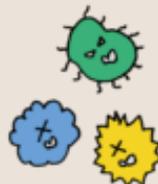
Characteristics of Wool



ウールの持つスケール（人の髪の毛で例えるとキューティクルの事）を開いて暑い夏は熱を逃して涼しくさせる



寒い日はスケールを閉じて毛の中に空気を取り込み暖かさをまもる



抗菌効果



防臭効果



ウールの毛の表面の油が汚れを付着させづらくさせて水を弾く



柔軟性



ウールの毛は燃えにくい
ウールは羊の毛、人間の髪の毛と同じくアミノ酸やタンパク質で出来ていますので他の繊維とは違って燃えにくく有害な煙を出さないのが安全です



保湿力があるのに汗をかいてもスケールを開いて外に水分を発散するなど速乾性に優れている

★ウールの説明★

一般の方の『ウールは高価で扱いにくい』というイメージを変えて行きたい。ウールは人と同じ様に空気を吸って生きています。加工をしなくても機能性に優れた天然繊維の王様と呼ばれています。



アンゴラの特徴

Characteristics of Angora



保温性が高い



放湿性優れている



毛が細く柔らかく
風合いが良い

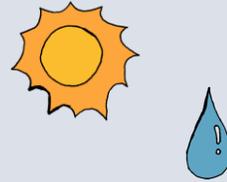


とても軽い

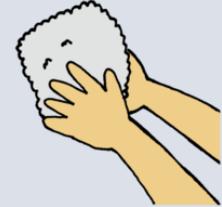


カシミヤの特徴

Characteristics of Cashmere



保温性保湿性
に優れる



肌触りがよく
ちくちくしない



光沢があり
高級感がある



弾力性が高く
型崩れしにくい

★ウールの説明★

一般の方の『ウールは高価で扱いにくい』というイメージを変えて行きたい。ウールは人と同じ様に空気を吸って生きています。加工をしなくても機能性に優れた天然繊維の王様と呼ばれています。

天然繊維(動物性繊維)と合成繊維の簡易的な性能の比較



	保温性	吸湿性	伸縮性	手触り・風合い	重さ	環境への優しさ	口に入れても問題はないか
ウール wool	○ 繊維組織内にある空気が外部の冷たい空気を遮断してくれます。	◎ 発散性にも優れるためムレたりじめじめしない夏物のシャツに最適。	◎ 繊維が縮れている為素材自体に伸縮性がある	○ 柔らかく優しい肌触りですが物によってはちくちくしてしまう。	△ 繊維が太く詰まり密度があるため比較的重い	◎ アミノ酸などで土に還る	◎ アミノ酸やタンパク質でできていて口に入れてしまっても生物に害はない
アンゴラ angora	◎ 保温力は一般的なウールの3倍と言われている。	○ 基本的にはあるがウールほどの吸湿性はない。	× 非常にデリケートなためウールや化学繊維と混紡されることが多い	◎ 上質感のある肌触り他の素材と混紡するとより柔らかさと滑らかさが増す。	◎ ウールなどと比べ非常に軽い	◎ アミノ酸などで土に還る	◎ アミノ酸やタンパク質でできていて口に入れてしまっても生物に害はない
カシミア cashmere	○ 吸湿することでの発熱を逃がさないようにしている。	◎ 発散性にも優れるため、寝具やシャツにも向いている	○ 繊維の強度は高い方ではないが伸縮性がある。	◎ 光沢感がある故高級感がありしっとりしてちくちくしない柔らかい肌触り	◎ 非常に軽くものによっては同じ長さでもウールの半分ほどの物もある。	◎ アミノ酸などで土に還る	◎ アミノ酸やタンパク質でできていて口に入れてしまっても生物に害はない
合成繊維 (ポリエステル・ナイロンなど)	○ 上記の素材と同じように生地内に空気をため込み熱を逃がさないようにする。	× 吸湿性はあまりなく汗をかいた際ベタベタしてしまう。	○ 素材によるが多量の化学繊維が伸縮性がある。	○ 天然繊維とはまったく違ったつるつるとした手触り	◎ 比較的軽く使い勝手が良いものが多い	× 主成分が石油から作られたプラスチックの為に生物が分解しにくく土に還りにくい。	× 石油由来のプラスチックの為に体内で分解できずたまってしまう。

※ウール・アンゴラ・カシミアは全て獣毛(動物性繊維)なので人の髪と同じ様なたんぱく質や沢山のアミノ酸でできているため、効果が似ている。

100% wool, a safe and reliable material.



①再生ウール100%

②再生ウール規格

③正規のウール100%の骨や魚の玩具の中には

再生ウール100%~70%の編み地や糸や残布や再生ワタが入っています。

通常のペット用のおもちゃであれば、中にはポリエステル100%やアクリル100%などの合繊繊維で作られたワタなどが入っています。

ワンちゃん猫ちゃんに安心して遊んでほしいという願いから中身をウール素材にしました。

※画像はイメージです。



Family health and safety

家族の健康・安全

実は、天然素材の羊の毛(ウール) はアミノ酸やタンパク質で構成されており、人の体の中にも存在する有機化合物です。

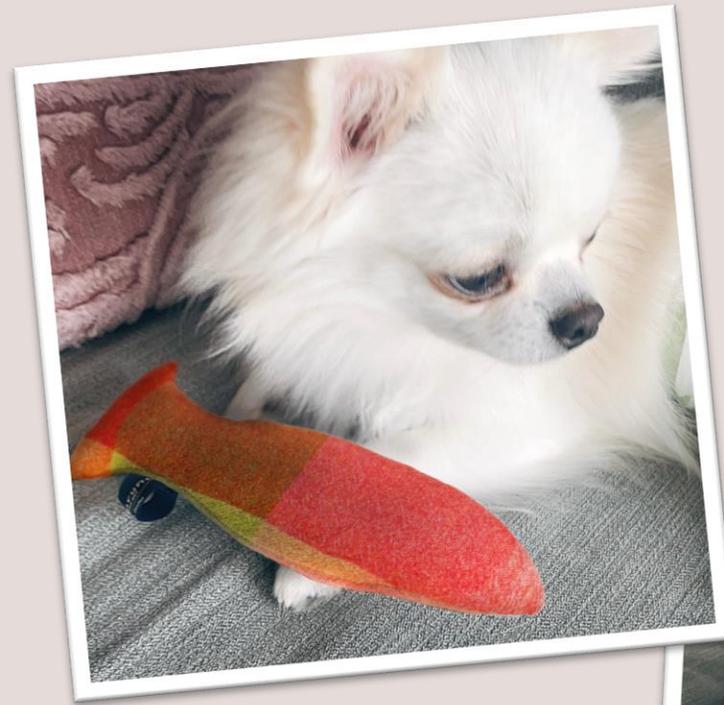
他にもウールは窒素やリンなど農作物の成長に必要な成分が含まれているそうです。

ウール100%の素材の玩具であれば

ワンちゃん猫ちゃんが噛み噛みしていただいても問題はありませんし、長く使っていく中で、おもちゃが破れてしまい中の素材を食べてしまっても安心です。

ウールは天然の王様と呼ばれています。

それは、機能性に優れ、人のも地球にも優しく植物や農作物や土にも良いとされているからです。





Demand for toys themselves

おもちゃそのものの需要

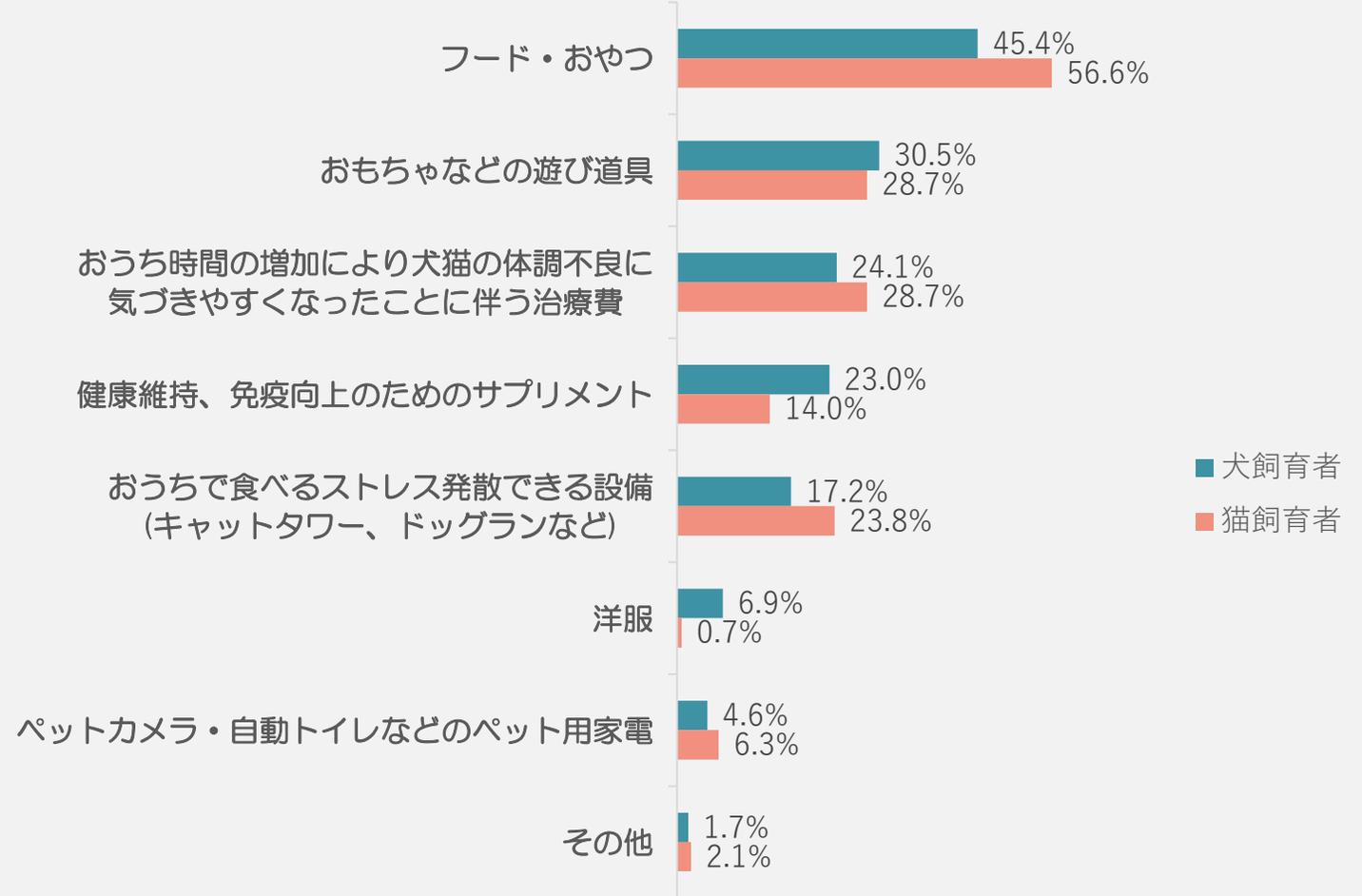
こちらはアイペット株式会社様が行った『新型コロナウイルス感染拡大の影響により増加したペット関連支出はありますか?』という調査の調査結果です。

支出が増えたという回答を分野ごとに、グラフでまとめたものになります。

1番こそフード・おやつに譲ってしまいましたがそれでもおもちゃなどの遊び道具が2番目に多く、需要自体は非常に大きいことがわかります。

ただ環境によいというだけでなく、需要のある商品を製造していきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により増加したペット関連支出はありますか？



アイペット損害保険株式会社

調査対象：全国の犬・猫飼育者

調査人数：985名

【調査概要】

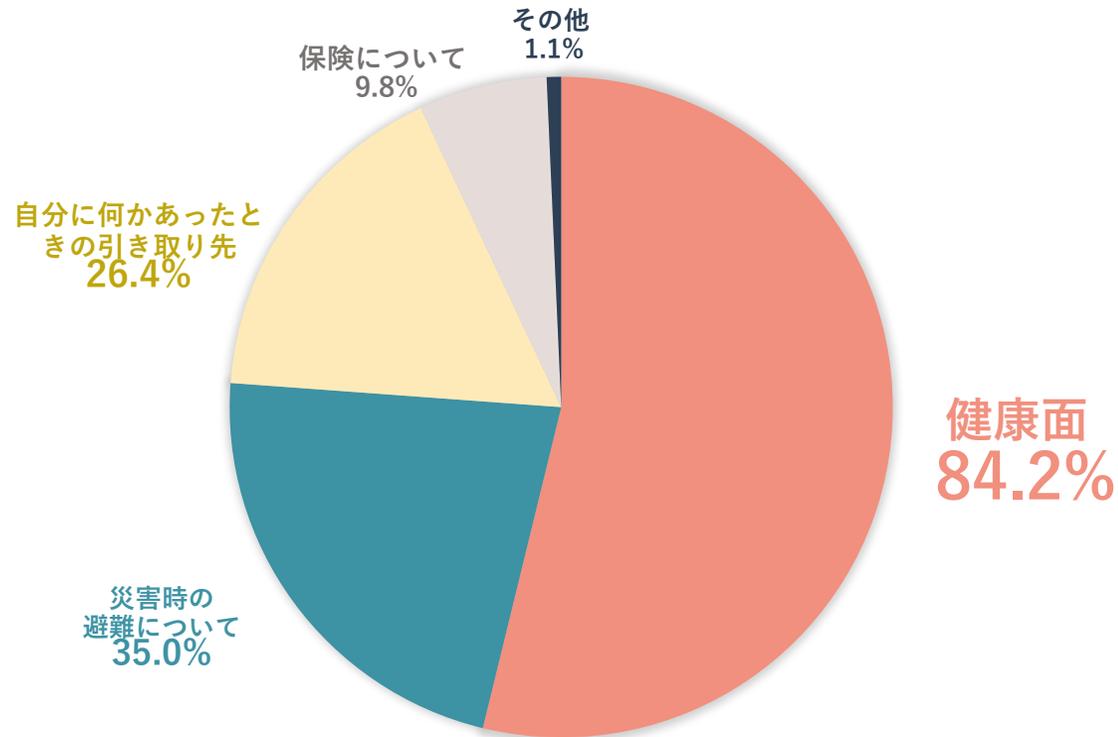
調査期間：2021年3月8日～3月16日

ペットの支出に関するアンケート調査

調査方法：インターネットにおけるアンケートを実施



今後愛犬・愛猫を飼っていくうえで 心配なことはありますか(複数回答可)



こちらはプレミアムモード株式会社様が行った調査結果を抜粋させていただいたものです。

「今後愛犬・愛猫を飼っていくうえで心配なことはありますか？」と質問したところ、『健康面(84.2%)』と回答した方の割合が最も多く、次いで『災害時の避難について(35.0%)』『自分になにかあった時の引き取り先(26.4%)』と続きました。

『健康面』が2番目に多い『災害時の避難』に大きく差をつけてトップになりました。ペットもヒトと同じ高齢化の時代です。加速の一員として、「愛犬・愛猫にはいつまでも健康でいてほしい」と願うのは、飼い主であれば当然のことでしょう。

『ペットのオーラルケアに関する意識調査』

【調査日】 2019年4月1日(月)～2019年4月2日(火)
【調査方法】 インターネット調査
【調査人数】 1,004人
【調査対象】 愛犬・愛猫を飼っている方
【モニター提供先】 ゼネラルリサーチ

【#ペットのいる暮らし】愛犬・愛猫を飼っていくうえで心配なこと第2位は「災害時の避難について」、第1位は「●●」！
愛犬・愛猫のために取り組んでいくべき今後の課題とは…？ より抜粋。



POINT

1

環境に優しいもの作りができる

捨てる時の心配が少なくなる。

天然繊維の優れた機能を活かし再生ウールに拘り、PP PEを使わないことでSDG s の17のゴールの中の7項目目・12項目目・13項目目に適応します。

POINT

2

大切な人への想いが実は地球を救うことに繋がる

ワンちゃん猫ちゃんの体に悪影響のあるものを少しでもなくすことができる。
獣毛の毛である為、地球優しく土に戻る。

POINT

3

健康面での身近な不安が減る為、楽しいライフスタイルに繋がる

長期的に体に残ってしまうプラスチックを排除することにより長生きに繋がる。
長く一緒にいることができる。





ご拝読ありがとうございました。
ウールの持つ様々な機能、効果に興味を持っていただけましたら幸いです。

株式会社 グ・ラン

〒494-0012 愛知県一宮市明地字宮崎田64-1エストメールB棟2号

